

憲法第9条改定に反対する意見書の提出を求める陳情について

平成 30. 2. 21

平成 30年 2月 21日

第 陳-5 号

飯田市議会議長 清水 勇 様

陳情人 住所 〒395-0013 飯田市小伝馬町 2-3502-1

氏名 飯田市風越九条の会 事務局長 今村 紀子

電話番号 0265-49-8601

《陳情の趣旨》

「風越9条の会」は、現行日本国憲法、中でも平和原則を明記している第9条を末永く守るために、地域住民の人々と協力して活動を続けています。

このところ「1項・2項を残し、それに自衛隊の存在を明記すべき項目を付け加える」など「9条改定」に関してさまざまな情報が行き交っています。「北朝鮮の脅威」を梃子にしての防衛費予算の高騰にも私たちは心を痛めています。この時だからこそ、第9条の持つ価値に基づく平和的外交こそが求められるべきだと考えます。

以上の趣旨から、表記の内容で、飯田市議会の名で、ぜひとも政府に意見書を送付していただけますようよろしくご検討いただけますよう、よろしくお願いいたします。

飯田市議会議長 殿

憲法第9条改定に反対する意見書の提出を求める陳情

《陳情の理由》

飯田市内には、先の戦争でかけがえのない肉親を失い、現在もまだその悲しみを拭い去ることができない日々を送っている人々が少なくありません。再び悲惨な戦争で同様の苦しみを味わうことを避ける強い思いを背景にして、現行日本国憲法が制定され、「基本的人権の尊重」・「国民主権」・「平和主義」の三原則を確立したときの喜びもまた、多くの市民が記憶に明瞭に残していることでもあります。

中でも、第9条は、1項で「戦争の放棄」と2項で「戦力の不保持」を謳いあげ、戦禍を経験した人々に限らず、今では世界中の人々から高く評価されています。現行憲法制定から70年以上が経ちますが、この間、海外での一人の戦死者を生じさせなかったのは、偏にこの第9条が厳に存在してきたためであることは、数多くの憲法学者・政治家・社会学者が認めるところです。

しかし、現在、「日本国民の宝」とも言うべき第9条を変え、自衛隊の存在を明記し、「戦争ができる普通の国」にする動きが一部マスコミをも巻き込み活発化しています。私たちは、この動きを看過することはできません。米国に付き従い、言われるままに国民の血税を使って高額の武器を買い付け、「専守防衛」の枠を取り外すかのような言動も重ねる安倍内閣のもとでの、このような動きを受け入れることはできません。

第9条の改定は、軍事的圧力や武力行使容認につながります。憲法に自衛隊を明記し、米国の指揮の下で自衛隊が海外で武力を行使すれば、日本が戦争の当事国となることはもはや明らかです。

以上の趣旨から「非核平和都市宣言」をしている飯田市民として、憲法9条を改定することがないよう、地方自治法99条に基づき、飯田市議会として下記の事項を政府に強く求めることを陳情します。

以上

《陳情事項》

憲法第9条の改定に反対する意見書を国に提出すること

(国への意見書・案文)

憲法第9条改定に反対する意見書

飯田市内には、先の戦争でかけがえの無い肉親を失い、現在もまだその悲しみを拭い去ることができない日々を送っている人々が少なくありません。再び悲惨な戦争で同様の苦しみを味わうことを避ける強い思いで、現行日本国憲法が制定され、「基本的人権の尊重」・「国民主権」・「平和主義」の三原則を確立したときの喜びもまた、多くの市民が記憶に明瞭に残していることでもあります。

中でも、第9条は、1項で「戦争の放棄」と2項で「戦力の不保持」を謳いあげ、戦禍を経験した人々に限らず、今では世界中の人々から高く評価されています。現行憲法制定から70年以上が経ちますが、この間、海外での一人の戦死者を生じさせなかったのは、偏にこの第9条が蔽に存在してきたためであることは、数多くの憲法学者・政治家・社会学者が認めるところです。

しかし、現在、「日本国民の宝」とも言うべき第9条を変え、自衛隊の存在を明記し、「戦争ができる普通の国」にする動きが一部マスコミをも巻き込み活発化しています。私たちは、この動きを看過することはできません。米国に付き従い、言われるままに国民の血税を使って高額の武器を買い付け、「専守防衛」の枠を取り外すかのような言動も重ねる安倍内閣のもとでの、このような動きを受け入れることはできません。

第9条の改定は、軍事的圧力や武力行使容認につながります。憲法に自衛隊を明記し、米国の指揮の下で自衛隊が海外で武力を行使すれば、日本が戦争の当事国となることはもはや明らかです。以上の趣旨から「非核平和都市宣言」をしている飯田市民として、政府が憲法9条を改定することがないよう、地方自治法99条に基づき、飯田市議会の意志として意見書を提出します。